



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月8日

上場会社名 グリー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3632 URL <http://corp.gree.net/jp/ja/>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 田中 良和  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員最高財務責任者 (氏名) 大矢 俊樹 TEL 03-5770-9500  
四半期報告書提出予定日 2024年5月8日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	47,199	△14.7	4,555	△39.6	5,355	△27.9	3,201	△23.2
2023年6月期第3四半期	55,320	2.4	7,540	△1.5	7,425	△14.5	4,167	△36.9

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 3,094百万円 (779.9%) 2023年6月期第3四半期 351百万円 (△94.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	18.74	18.53
2023年6月期第3四半期	24.24	23.99

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	127,106	94,090	73.6
2023年6月期	124,806	92,549	73.7

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 93,490百万円 2023年6月期 92,043百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	11.00	11.00
2024年6月期	—	0.00	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	16.50	16.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2024年6月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 16円50銭

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しいことから、業績見通しについて適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせることに致しました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社 、 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年6月期3Q	179,749,700株	2023年6月期	179,749,700株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	8,750,232株	2023年6月期	9,094,269株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年6月期3Q	170,813,305株	2023年6月期3Q	171,921,455株

(注) 自己株式数については、株式付与E S O P信託口及び役員報酬B I P信託口が所有する当社株式 (2024年6月期第3四半期: 8,331,005株、2023年6月期: 8,675,042株) を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループはゲーム・アニメ事業、メタバース事業、DX事業、コマース事業、投資事業の各セグメントにおいて積極的な投資に取り組んで参りました。この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績は、売上高47,199百万円（前年同期比14.7%減）、営業利益4,555百万円（同39.6%減）、経常利益5,355百万円（同27.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,201百万円（同23.2%減）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度において「インターネット・エンタメ事業」に含めていた事業を独立した「ゲーム・アニメ事業」、「メタバース事業」、「DX事業」、「コマース事業」、「その他」に区分しており、「投資・インキュベーション事業」について「投資事業」へ名称を変更しております。

また、対前年同四半期の増減及び増減率については、前年同四半期の数値を変更後の区分方法に組み替えた数値に基づいて作成しております。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### ①ゲーム・アニメ事業

既存スマートフォンゲームの長期運営体制による収益安定化及び海外展開による収益力向上に取り組むとともに、新規タイトルの開発を進めて参りました。また、「ヘブンバーンズレッド」の周年施策が奏功しつつも、前年同期比では減収となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高35,102百万円（前年同期比14.2%減）、営業利益5,507百万円（同1.4%減）となりました。

#### ②メタバース事業

プラットフォーム事業において、スマートフォン向けメタバース「REALITY」のコンテンツ拡充及び機能拡充を進めるとともに、グローバル展開を進めて参りました。また、費用効率化による収益構造の改善にも取り組んで参りました。VTuber事業における積極的な投資も継続し、メタバース事業全体で堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高5,361百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益80百万円（前年同期は営業損失96百万円）となりました。

#### ③DX事業

広告事業の伸長が寄与するも、前連結会計年度に終了した大型案件の影響等により軟調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,185百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益681百万円（同19.8%減）となりました。

#### ④コマース事業

コマース事業全体で「メディア×SaaS」戦略を推進、メディア力を活かし、安定収益基盤であるSaaS事業の強化を進めて参りましたが、当第3四半期連結会計期間はメディア事業が軟調に推移しました。また、当連結会計年度に新たに開始したHR事業への積極的な投資も継続して参りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高966百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益40百万円（同493.5%増）となりました。

#### ⑤投資事業

インターネット・IT領域を中心に投資するベンチャーキャピタルやスタートアップへの投資に取り組んで参りましたが、当社グループ出資ファンドにおける保有株式の売却による収益が減少したこと等により軟調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,832百万円（前年同期比60.3%減）、営業損失237百万円（前年同期は営業利益2,467百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は127,106百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,300百万円増加致しました。流動資産は110,623百万円(前連結会計年度末比3,256百万円増)となりました。主な増加要因は「現金及び預金」が1,443百万円減少した一方、「金銭の信託」、「営業投資有価証券」及び「受取手形、売掛金及び契約資産」がそれぞれ3,500百万円、784百万円、555百万円増加したことによるものであります。固定資産は16,482百万円(同956百万円減)となりました。主な減少要因は「繰延税金資産」が412百万円増加した一方、「投資有価証券」及び投資その他の資産の「その他」がそれぞれ1,081百万円、131百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては33,015百万円となり、前連結会計年度末に比べ759百万円増加致しました。流動負債は14,837百万円(同5,553百万円減)となりました。主な減少要因は「未払金」及び流動負債の「その他」がそれぞれ644百万円、422百万円増加した一方、「1年内償還予定の社債」及び「契約負債」がそれぞれ5,000百万円、1,341百万円減少したことによるものであります。固定負債は18,178百万円(同6,312百万円増)となりました。主な増加要因は「社債」及び固定負債の「その他」がそれぞれ6,000百万円、312百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては94,090百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,541百万円増加致しました。主な増加要因は「その他有価証券評価差額金」が141百万円減少した一方、「利益剰余金」が1,323百万円増加し、また「自己株式」が207百万円減少したことによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は、当第3四半期連結会計期間末は73.6%であります。また、支払い能力を示す流動比率は、当第3四半期連結会計期間末は745.6%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、引き続きモバイルを中心にインターネットを通じコンテンツやサービスの拡充を行うとともに国内外のユーザーの利用拡大及び安定収益基盤の拡充に取り組んで参ります。

なお、当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しく、市況の影響を受ける投資事業の連結業績への影響も一定あることから、連結の業績見通しについて適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせることに致しました。

セグメント別の今後の見通し等の詳細につきましては、本日発表の「2024年6月期 第3四半期 決算説明会資料」もご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,293	48,850
受取手形、売掛金及び契約資産	7,694	8,249
未収入金	2,298	1,846
営業投資有価証券	19,574	20,359
金銭の信託	24,000	27,500
その他	3,506	3,839
貸倒引当金	△0	△22
流動資産合計	107,367	110,623
固定資産		
有形固定資産	2,365	2,224
無形固定資産		
その他	8	6
無形固定資産合計	8	6
投資その他の資産		
投資有価証券	10,242	9,160
繰延税金資産	1,907	2,319
その他	3,239	3,108
貸倒引当金	△324	△336
投資その他の資産合計	15,064	14,251
固定資産合計	17,439	16,482
資産合計	124,806	127,106
<b>負債の部</b>		
流動負債		
1年内償還予定の社債	5,000	—
未払法人税等	1,684	1,565
契約負債	5,919	4,578
賞与引当金	512	352
未払金	6,251	6,895
その他	1,023	1,446
流動負債合計	20,391	14,837
固定負債		
社債	10,700	16,700
その他	1,165	1,478
固定負債合計	11,865	18,178
負債合計	32,256	33,015

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,365	2,365
利益剰余金	93,690	95,014
自己株式	△5,836	△5,629
株主資本合計	90,319	91,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,657	1,516
為替換算調整勘定	66	123
その他の包括利益累計額合計	1,724	1,640
新株予約権	454	486
非支配株主持分	51	113
純資産合計	92,549	94,090
負債純資産合計	124,806	127,106

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	55,320	47,199
売上原価	21,987	20,570
売上総利益	33,333	26,629
販売費及び一般管理費	25,793	22,073
営業利益	7,540	4,555
営業外収益		
受取利息	116	71
受取配当金	54	15
為替差益	—	580
暗号資産評価益	1	270
その他	9	19
営業外収益合計	182	957
営業外費用		
支払利息	91	112
支払手数料	51	31
為替差損	153	—
その他	1	13
営業外費用合計	296	157
経常利益	7,425	5,355
特別利益		
投資有価証券売却益	291	47
関係会社株式売却益	3	—
その他	24	—
特別利益合計	319	47
特別損失		
固定資産除却損	3	19
投資有価証券評価損	620	—
その他	0	—
特別損失合計	624	19
税金等調整前四半期純利益	7,120	5,384
法人税等	2,949	2,205
四半期純利益	4,170	3,178
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△22
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,167	3,201

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	4,170	3,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,763	△1,112
為替換算調整勘定	△35	57
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	971
その他の包括利益合計	△3,819	△83
四半期包括利益	351	3,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348	3,117
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△22

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。